

令和8年度 新人体育大会 空手道競技 実施要項

1	大会名	令和8年度 長野県高等学校新人体育大会空手道競技大会 (兼) 第40回北信越高等学校空手道新人大会長野県予選	
2	主催	長野県高等学校体育連盟・長野県教育委員会	
3	共催	(公財) 長野県スポーツ協会・長野県空手道連盟	
4	後援	松本市・松本市教育委員会・信濃毎日新聞社	
5	主管	長野県高等学校体育連盟空手道専門部	
6	期日	2026年10月3日(土)・10月4日(日)	
7	会場	松本市波田体育館	
8	日程	開会式 10月3日(土) 9時00分～ 競技 10月3日(土) と 10月4日(日) 閉会式 10月4日(日) 12時50分～	
9	参加資格 (県新人大会参加資格に準ずる)	競技団体規定等による資格	(公財) 全日本空手道連盟の登録競技者であること。
		専門部の特例	チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。 生徒減による複数校の合同チームによる大会参加を認めない。
10	参加制限	個人・団体ともフリーエントリーとするが、全日本空手道連盟の登録者とする。	
11	参加料	1,000円	
12	競技規則	令和8年度(公財)全日本空手道連盟競技規定に準じて行い、運用については、令和8年度(公財)全国及び長野県高体連空手道専門部申し合わせ事項による。	
13	競技方法	(1) 組手競技 ①団体・個人ともトーナメント戦とし、3位決定戦を行う。また団体組手においては、5人制と3人制を行う。 ②個人戦は階級制で行い、男子は -55・-61・-68・-76・+76 kgの5階級、女子は-48・-53・-59・-66・+66 kgの5階級とする。計量の詳細は計量規定による。 ③競技時間は2分間。8ポイント差で勝敗が決まる。 (2) 形競技 ①団体・個人ともトーナメント戦とする。 ②個人戦は、フラッグ制のトーナメント方式とする。第1・第2指定形を含め、最低3種類の形を必要とする。詳細は大会プログラムによる。 ③団体戦はプール制を採用する。出場校数が4校以下の場合演武は1回のみとし、自由形とする。出場校数が5校以上の場合、メダルマッチにおいてフラッグ制を採用する。第指定形と自由形の2種類以上の形を必要とする。詳細は大会プログラムによる。 ④団体形の決勝で形の分解を行う。(但し、今後変更される場合もある。) (3) 団体戦(組手・形)の出場数が少数の場合は別に規定を定める。 ・8校未満のトーナメントにおいて、3校のブロックで1～2回戦と勝ち上がり決勝に進出した学校が出た際、そこに敗退した学校同士で「3位決定進出戦」を実施する。	
14	表彰	団体・個人とも3位までに賞状を授与する。	
15	上位大会への出場権	正式大会名	第40回北信越高等学校空手道新人大会 <福井県> 令和8年度全国高等学校空手道選抜大会北信越地区予選会
		団体組手(5人制)・男女各4校・団体組手(3人制)・男女各1校・団体形・男女各4校 個人組手・男女各6名(男子:各階級1名+フリー枠1名、女子:各階級1名+フリー枠1名) 個人形・男女各4名 ※但し全国選抜大会推薦出場選手が出た際は当該種目で追加することもある。	
16	その他	(1) 組手、形競技とも青帯・赤帯を着用する。組手競技は安全具(男子6点・女子5点セット)を着用すること。ムネ・ViorVII(但し、北信越新人大会はVIIのみ)、拳髯・サーター(赤・青)は全空連検定品、シガード・インステップガードは全国高体連空手道部検定品、ボディプロテクターは全空連及び全国高体連空手道部検定品とする。男子はファルカップを着用する。 (2) テーピング・サーター(白または肌色)については、主審に申し出て許可を受けること。但し、試合に影響を与えない範囲でやむを得ない場合に限り。メガネの使用を禁止する。 (3) <u>県大会の申込み締切日は9月15日(火) 必着とする。</u>	
17	問合せ先	(専門委員長) 藤原 諒(松本第一高校) 0263-46-0555	